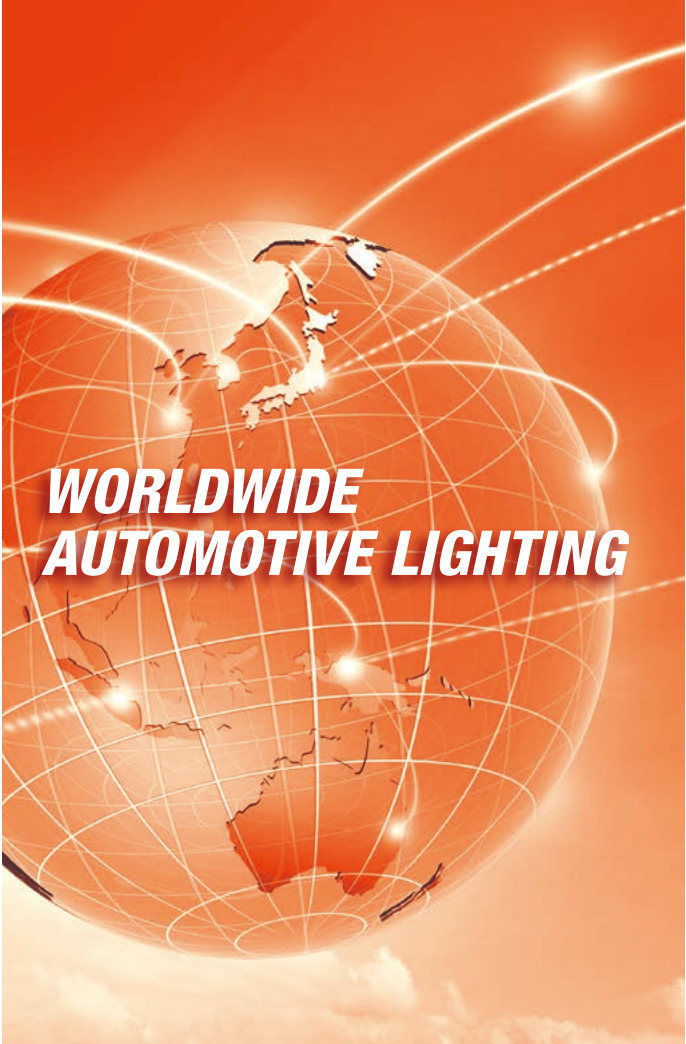


第 **118** 期

報 告 書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)



**WORLDWIDE
AUTOMOTIVE LIGHTING**

安全を光に託して



株式会社 小系製作所

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第118期の営業概況等をご報告申し上げます。

当期における我が国の経済情勢は、雇用環境改善を背景に個人消費が持ち直し、設備投資や輸出も増加したことから、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界においては、米国・欧州・中国やアジア経済が比較的堅調に推移、米国の保護主義的政策や金融政策への懸念、世界同時株安、地政学的リスク等はあるものの、総じて堅調に推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、軽自動車の販売回復や輸出増により、生産台数は前期に比べ増加いたしました。海外では、米国が減産のなか、欧州・アジアの需要増等により、世界の自動車生産台数は前期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当社グループは中長期的な自動車照明器の収益拡大に向け、海外生産能力の増強、製品開発力の強化、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。前期にブラジル生産子会社を設立したのに加え、昨年10月マレーシアに子会社を設立いたしました。

当期における売上高は、新規受注の拡大、自動車ランプのLED化進展等に伴い、主力の自動車照明関連事業が増収となり、前期比0.9%増の8,488億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日 本〕

自動車生産台数の増加に加え、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展により、売上高は前期比12.7%増の3,646億円となりました。

〔北 米〕

自動車生産台数は減少したものの、新規受注の拡大やLED化進展により、売上高は前期並の1,868億円となりました。

〔中 国〕

自動車生産台数の増加や新規受注の拡大はあるものの、従来連結子会社であった上海小糸車灯有限公司（以下、「上海小糸社」）を第2四半期連結会計期間末より持分法適用会社とした影響から、売上高は前期比27.7%減の1,577億円となりました。

なお、上海小糸社は、平成30年3月の持分譲渡により連結対象から除外しております。

〔アジア〕

自動車生産台数の増加に加え、インドやタイ、インドネシアにおける新規受注の拡大、二輪車ランプのLED化進展等により、売上高は前期比17.9%増の965億円となりました。

〔欧 州〕

自動車生産の増加に加え、新規受注の拡大やLED化進展により、売上高は前期比39.5%増の430億円となりました。

〔その他〕

前期より、ブラジル生産子会社設立に伴いセグメント情報の区分に「その他」を追加しております。なお、ブラジル子会社は平成30年5月より生産を開始しています。



利益

売上増の効果に加え、国内外における改善合理化を推進したことにより、営業利益は前期比12.2%増の1,037億円、経常利益は前期比13.2%増の1,079億円、親会社株主に帰属する当期純利益は関係会社出資金売却益等の特別利益もあり前期比47.1%増の833億円となり、6期連続で過去最高業績となりました。

当社は、当期業績及び経営環境等を総合的に勘案した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。当期の期末配当につきましては、特別利益の増加等により親会社株主に帰属する当期純利益が過去最高を更新したことから、普通配当40円に特別配当20円を加え、1株につき前期末に比べ26円増配の60円といたしました。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期に比べ42円増配の1株につき96円となりました。

今後とも株主皆さまのご期待にお応えすべく、更なる収益向上に努めてまいります。

今後の見通し

平成31年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内外における新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展が見込まれるものの、平成29年9月末に上海小糸社を持分法適用会社とし、平成30年3月末に上海小糸社を連結対象から除外した影響から、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、売上高と同様、上海小糸社の影響により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

取締役社長

三原弘志

連結財務ハイライト

(単位:百万円)

期 別 区 分	第115期 平成26/4~27/3	第116期 平成27/4~28/3	第117期 平成28/4~29/3	第118期 平成29/4~30/3
売 上 高	706,470	813,477	841,456	848,868
営 業 利 益	64,155	82,218	92,523	103,785
経 常 利 益	66,880	84,296	95,336	107,945
当期純利益※	36,060	46,303	56,692	83,397
1株当たり当期純利益(円)	224.41	288.15	352.80	518.90
総 資 産	575,268	588,683	658,341	672,924
純 資 産	316,826	329,671	381,000	444,808

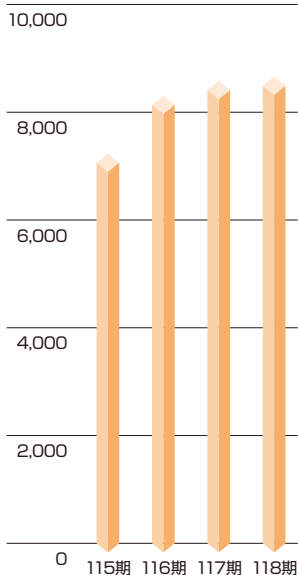
※親会社株主に帰属する当期純利益

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

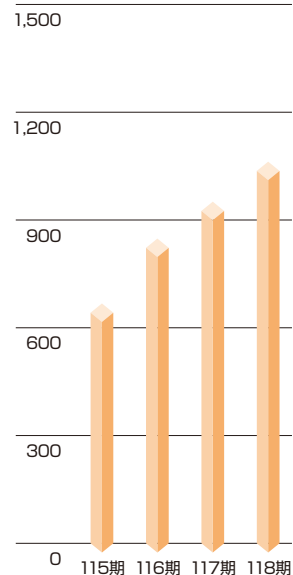
売上高

(単位:億円)



営業利益

(単位:億円)



トピックス

NALブラジル 生産開始

平成29年に設立した当社子会社エヌ・エー・エル・ド・ブラジル・インダストリア・イ・コメルシオ・デ・コンポーネンテス・ジ・イルミナサンオ・リミターダ(NALブラジル)の工場が完成し、本年5月より自動車照明器の生産を開始しました。

NALブラジルは、日系・欧米系自動車メーカーが進出する南米自動車産業の集積地となっているブラジル南東部に位置しています。

当社は今後とも、グローバル生産体制の拡充により、新規受注の獲得、グループ収益力の強化を図ってまいります。



NALブラジル 工場全景

LED Compact-バイファンクションの開発で

「第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞」

「平成30年度 文部科学大臣表彰『科学技術賞』」受賞

当社は、平成26年にヘッドランプのハイビームとロービームを1つのLEDランプユニットで切替可能な「LED Compact-バイファンクション」を開発、世界で初めて量産化しました。

この開発がLEDヘッドランプの普及拡大、夜間走行の安全性向上に貢献したと評価され、平成30年1月「第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞」、並びに同年4月「平成30年度 文部科学大臣表彰 科学技術賞」を受賞しました。

このランプユニットは、従来に比べ大幅な小型化・軽量化・省電力化を実現しており、高級車から小型車まで幅広い車種に採用が拡大しています。

当社はこれからも、最先端の技術を追求し、クルマ社会の安全性・快適性の向上に取り組んでまいります。



LED Compact-バイファンクション搭載
トヨタ自動車「C-HR」

地域別の状況

グローバルネットワーク



広島小糸



福岡小糸大億



湖北小糸



コイト・ヨーロッパ



コイト・チェコ



J/L パワール工場



J/L チェンナイ工場



タイ・コイト バンブリー工場



タイ・コイト パチンプリ工場



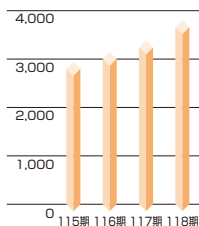
コイト・マレーシア(平成31年稼働予定)



売上高の推移

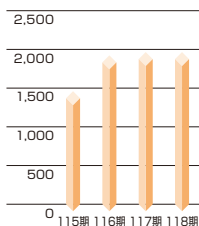
日本

(単位:億円)



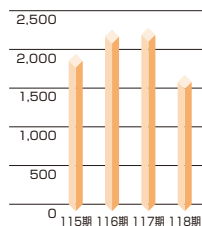
北米

(単位:億円)



中国

(単位:億円)



● 海外関係会社 ● 海外技術供与会社 ● 海外事務所



小系九州



NAL セラム工場



NAL フローラ工場



NAL パリス工場



NAL アラバマ工場



NAL インディアナ金型工場



NALメキシコ



NALブラジル



小系製作所 静岡工場



インドネシア・コイト

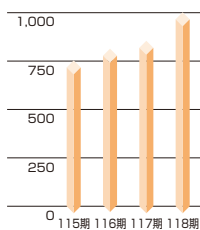


大億交通

シアトル事務所
シリコンバレー
研究ラボ
KPS
デトロイト事務所

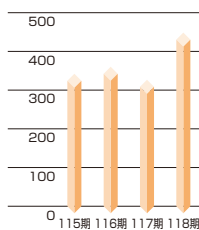
アジア

(単位:億円)



欧州

(単位:億円)



連結貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	481,291	流 動 負 債	177,092
現金及び預金	260,644	支払手形及び買掛金	92,217
受取手形及び売掛金	116,329	電子記録債務	10,757
電子記録債権	13,154	短期借入金	15,845
たな卸資産	62,293	未払費用	20,959
繰延税金資産	5,466	未払法人税等	18,286
その他	23,905	賞与引当金	5,189
貸倒引当金	△ 503	製品保証引当金	3,035
固 定 資 産	191,632	独禁法関連損失引当金	80
有形固定資産	133,935	その他	10,721
建物及び構築物(純額)	37,735	固 定 負 債	51,022
機械装置及び運搬具(純額)	51,000	長期借入金	13,083
工具、器具及び備品(純額)	13,592	繰延税金負債	5,368
土地	15,687	役員退職慰労引当金	424
建設仮勘定	15,918	製品保証引当金	5,192
無形固定資産	2,419	環境対策引当金	184
投資その他の資産	55,277	退職給付に係る負債	24,974
投資有価証券	49,707	その他	1,795
破産更生債権等	60	負 債 合 計	228,115
繰延税金資産	3,802	純 資 産 の 部	
その他	1,994	株 主 資 本	381,836
貸倒引当金	△ 287	資本金	14,270
資 産 合 計	672,924	資本剰余金	16,716
		利益剰余金	350,903
		自己株式	△ 54
		その他の包括利益累計額	28,266
		その他有価証券評価差額金	23,969
		為替換算調整勘定	3,902
		退職給付に係る調整累計額	394
		新株予約権	245
		非支配株主持分	34,460
		純 資 産 合 計	444,808
		負債純資産合計	672,924

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	848,868
売 上 原 価	692,264
売 上 総 利 益	156,604
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	52,819
営 業 利 益	103,785
営 業 外 収 益	6,359
受 取 利 息	1,038
受 取 配 当 金	1,354
ロイヤルティー収入等	805
持分法による投資利益	714
そ の 他	2,446
営 業 外 費 用	2,199
支 払 利 息	821
為 替 差 損	827
そ の 他	549
経 常 利 益	107,945
特 別 利 益	17,992
特 別 損 失	2,225
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	123,712
法 人 税 等 合 計	31,480
当 期 純 利 益	92,232
(内 訳)	
親会社株主に帰属する当期純利益	83,397
非支配株主に帰属する当期純利益	8,834

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
税金等調整前当期純利益	123,712
減価償却費	32,287
売上債権の増減額	△ 4,619
たな卸資産の増減額	△ 6,601
仕入債務の増減額	△ 4,855
法人税等の支払額	△ 28,107
その他の	△ 17,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,793
定期預金の増減額	△ 51,379
関係会社出資金の売却による収入	25,636
有形固定資産の取得による支出	△ 41,116
その他の	△ 401
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 67,260
借入金 の 増 減 額	474
配当金 の 支 払 額	△ 15,780
その他の	△ 2,327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,275
現金及び現金同等物の増減額	11,175
現金及び現金同等物の期首残高	39,500
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 9,624
現金及び現金同等物の期末残高	41,050

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役・監査役及び執行役員

(平成30年6月28日現在)

取締役

代表取締役会長 兼 CEO	大	嶽	昌	宏
代表取締役社長 兼 COO	三	原	弘	志
代表取締役副社長	横	矢	雄	二
代表取締役副社長	榊	原	公	一
専務取締役	有	馬	健	司
専務取締役	内	山	正	巳
専務取締役	加	藤	充	明
専務取締役	小	谷	秀	治
取締役相談役	長	嶽	隆	司
取締役常務執行役員	大	川	克	之
取締役常務執行役員	草	本	英	男
取締役常務執行役員	山	田		淳
取締役	豊	原	治	也
取締役	上	井	欣	吾
取締役	櫻			

監査役

常勤監査役	菊	地	光	雄
常勤監査役	川	口	洋	平
監査役	草	野	耕	一
監査役	鈴	木	幸	信

執行役員(取締役兼務者を除く)

常務執行役員	井	上		敦
常務執行役員	佐	藤		清
常務執行役員	勝	田	隆	之
常務執行役員	米	山	正	敏
常務執行役員	勝	又	敏	行
執行役員	豊	田	晃	一
執行役員	渡	辺	真	司
執行役員	村	越		護
執行役員	大	竹	雅	浩
執行役員	東		祐	司
執行役員	落	合	英	樹
執行役員	帖	地	雅	隆
執行役員	山	本	格	也
執行役員	山	崎	耕	平
執行役員	Kirk	Gadberry		

会社の概要

商号	株式会社小糸製作所 KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
創業年月日	大正 4年(1915年)4月1日
設立年月日	昭和11年(1936年)4月1日
資本金	142億70百万円(平成30年3月31日現在)
従業員数	連結 23,462名(平成30年3月31日現在) 単独 4,172名(平成30年3月31日現在)
主要事業所	
本社	〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号 Tel: (03)3443-7111
(国際本部)	Tel: (03)3447-5171
静岡工場	〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地 Tel: (054)345-2251
(技術本部)	〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
榛原工場	〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
相良工場	〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
富士川工機工場	〒421-3306 富士市中之郷2340番地
研究所	〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
札幌支店	〒065-0033 札幌市東区北33条東5丁目1番28号
北関東支店	〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目1番12号 吉田エレクトロニクスオフィスビル3階
東京支店	〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
豊田支店	〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
大阪支店	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
広島支店	〒735-0016 広島県安芸郡府中町青崎中25番6 浜田ビル4階
札幌営業所	〒065-0033 札幌市東区北33条東5丁目1番28号
仙台営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号 MB小田急ビル505号
北関東営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目1番12号 吉田エレクトロニクスオフィスビル3階
太田営業所	〒373-0821 太田市下浜田町370番地の11
東京営業所	〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
厚木営業所	〒243-0013 厚木市泉町11番15号 NLO B.L.D
静岡営業所	〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
名古屋営業所	〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
大阪営業所	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号 南近代ビル5階
小糸パーツセンター	〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
海外事務所	米国:デトロイト、シアトル、シリコンバレー

グループ会社一覧

小糸九州株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
コイト運輸株式会社	(輸送業務)
アオイテック株式会社	(電子・電気通信精密機器の製造・販売)
静岡電装株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
日星工業株式会社	(各種小型電球、電気機器の製造・販売)
藤枝オートライティング株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
静岡ワイヤーハーネス株式会社	(自動車照明機器の製造・販売)
榛原工機株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
静岡金型株式会社	(樹脂成形用金型の製造・販売)
コイト保険サービス株式会社	(保険代理業)
竹田サンテック株式会社※ ¹	(樹脂成形用金型の製造・販売)
株式会社ニュー富士※ ²	(サービス業)
KIホールディングス株式会社	(航空機シートの製造・販売)
コイト電工株式会社	(鉄道車両制御機器、道路交通信号・交通管制システム、鉄道車両シート等の製造・販売)
ミナモト通信株式会社	(信号・保安機器の保守管理)
丘山産業株式会社	(鉄道車両シート等の製造・販売)
ノースアメリカンライティング(NAL)	(米 国:自動車照明機器の製造・販売)
ノースアメリカンライティング・メキシコ	(メキシコ:自動車照明機器の製造・販売)
エヌイーエル・ブラジル(NALブラジル)	(ブラジル:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・ヨーロッパリミテッド(KEL)	(英 国:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・チェコ s.r.o.(KCZ)	(チェコ:自動車照明機器の製造・販売)
広州小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
湖北小糸車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
福州小糸大億車灯有限公司	(中 国:自動車照明機器の製造・販売)
タイ・コイト・カンパニー・リミテッド	(タ イ:自動車照明機器の製造・販売)
PT. インドネシア・コイト	(インドネシア:自動車照明機器の製造・販売)
大億交通工業製造股份有限公司	(台 湾:自動車照明機器の製造・販売)
インディア・ジャパン・ライティング(IJL)	(インド:自動車照明機器の製造・販売)
コイト・マレーシア	(マレーシア:自動車照明機器の製造・販売)
K P S N . A . , I N C .	(米 国:鉄道車両電装品の製造・販売)
常州小糸今創交通設備有限公司	(中 国:鉄道車両電装品の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※¹ 関連会社で持分法適用会社

※² 非連結子会社

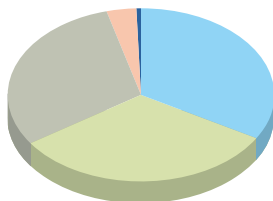
株式の状況

(平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	6,033名
(うち単元株所有の株主数)	5,623名)

所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	33.5%
外国法人等	32.1%
その他国内法人	30.2%
個人・その他	3.8%
金融商品取引業者(証券会社)	0.4%



- 金融機関
- 外国法人等
- その他国内法人
- 個人・その他
- 金融商品取引業者(証券会社)

大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,456
JPMC OPPENHEIMER JASDEC LENDING ACCOUNT	6,264
株式会社三井住友銀行	5,442
日本生命保険相互会社	5,382
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,857
第一生命保険株式会社	4,000
JP MORGAN CHASE BANK 385632	3,851
株式会社デンソー	3,000

(注) 1. 「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日に株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領 毎年3月31日
株主確定日 中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-7111(通話料無料)
- 郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場
合は、日本経済新聞に掲載する方法により行
います。
公告掲載URL <http://www.koito.co.jp>

【ご注意】

1. 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつましましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつましましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につましましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【ご案内】

1. 上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
個人の株主さまが支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%^(※)の源泉徴収税率が適用されています。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%。
なお、株主さまによっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につましましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
2. 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了していただく必要がございますのでお気を付けください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につましましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

安全を光に託して

Koito

<http://www.koito.co.jp>

